

九州大学アジア人財プログラム ー過去のトピックス（平成21年度）ー

2009年5月21日

第1回自立化戦略チーム（開催結果）

平成21年5月21日（木）、九大箱崎キャンパス（於：福岡市）において、「平成21年度アジア人財資金構想 第1回自立化戦略チーム」を開催。

第1回会合では、5名の学内委員出席の下に、事務局から①検討の論点、②自立化プラン2011（案）についての報告。その後、自立化した将来の姿、財政基盤の強化、組織基盤の強化や九州内の好循環に向けた取り組みに関して、活発な議論を行った。

特に、将来像に関しては、現行の日本語能力に加え、英語力も考慮する必要があるとの意見が出された。



2009年5月21日

平成21年度アジア人財資金構想 第1回コンソーシアム運営協議会（開催結果）

平成21年5月25日（月）、九大伊都キャンパス（於：福岡市）において、「平成21年度アジア人財資金構想 第1回コンソーシアム運営協議会」を開催。

九州大学では、経済省、文科省が推進しているアジア人財資金構想「高度専門留学生育成事業」の採択を受け、平成20年10月から、我が国企業に就職意志のある能力・意欲の高いアジア留学生を対象に、工学府に設置した専門プログラムの中で実践的なカリキュラムを開発し、専攻分野のみならずエネルギー・環境を意識したものづくりができる人材育成を図り、企業の即戦力となる人材を輩出し、我が国産業界への100%就職を目指すプロジェクトを推進中。

平成21年度は、より精度の高いプログラムとするために政策課題への対応を図り、留学生支援プラットフォームを構築することとしている。

第1回会合では、22名の委員出席の下に、日野協議会会長（工学研究院長）挨拶後、事務局から①平成21年度実施計画、②自立化へのアプローチ、③第1期生の就職・就活についての報告。その後、各委員会から、特に産業界の求める人材像、インターンシップ事業の有効活用、専門力の強化等について意見提案が行われた。



2009年6月8日

平成21年度アジア人財資金構想 ハウステンボス企業見学会（開催結果）

九州大学では、平成20年10月から、我が国企業に就職意志のある能力・意欲の高いアジア留学生を対象に、工学府に設置した専門プログラムの中で実践的なカリキュラムを開発し、専攻分野のみならずエネルギー・環境を意識したものづくりができる人材育成を図り、企業の即戦力となる人材を輩出し、我が国産業界への100%就職を目指すプログラムを推進しております。

この一環として、留学生にビジネス現場の体感による専門知識の付与を目的として、平成21年6月8日（月）、「ハウステンボス技術センターおよびハウステンボス見学会（於：長崎県佐世保市）」を行いました。留学生11名（2名は単位取得に係る試験のため欠席）、大学関係者5名が参加しました。

当日は、ハウステンボス技術センターにおいて事業概要ならびに環境保全への取り組みについての説明を受け、下水処理場、共同溝、コ・ジェネレーションシステムについて見学、また、ハウステンボス内では太陽光発電設備、長崎次世代エネルギーパークの見学を行い、ソーラーシップ試乗を行いました。



（環境保全への取り組み説明の様子）



（共同溝見学の様子）



（技術センター内見学の様子）



（下水処理施設見学の様子）



（太陽光発電施設見学の様子）



（下水処理後の水質確認の様子）



（次世代エネルギーパーク見学の様子）



（次世代エネルギーパークでの体験の様子）

2009年7月3日

第1回カリキュラム検討部会、インターンシップ・就職支援検討部会合同部会（開催結果）

平成21年7月3日（金）、九大箱崎キャンパス（於：福岡市）において、「平成21年度アジア人財資金構想 第1回カリキュラム検討部会、インターンシップ・就職支援検討部会 合同部会」を開催しました。

第1回会合では、カリキュラム検討部会委員10名、インターンシップ・就職支援検討部会委員11名の出席の下に、インターンシップ・就職支援検討部会の北條部会長が代表して挨拶を行った後、事務局から①平成21年度実施計画（含むシラバス）、②自立化へのアプローチ、③第1期生の就職・就活について報告説明を行いました。

また、インターンシップ・就職支援事業の進め方では、特に、8月中旬以降から実施予定の「インターンシップ研修」について、昨年度の反省点や、アジア人財資金評価委員会（経済省）からの「留学生と企業のマッチング」の課題への対応について、具体的な提案を行いました。

【インターンシップ研修】

- ◆対象学生：Ⅱ期生 13名
- ◆研修期間：平成21年8月17日～9月18日の間
- ◆受入先企業数：19企業・事業所

特に、産業界からは「留学生の国籍とともに専攻分野が重要な視点。留学生の確保の段階からこうした視点を加味すると就職（出口）部分に直結するので工夫できないか」と要請・提案がなされた。大学としては、①対象国を広げより多くの優秀な学生（パイ）を確保し、面接の中で選考、②将来的（自立化の段階）には、産業界ニーズと直結するためにはも冠奨学金等の制度化を提案しました。



平成21年度インターンシップ 学生研修実施日程

実施日	実施時間	実施場所	実施内容
8月17日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	開会式・挨拶
8月17日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	研修内容説明
8月17日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月18日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月18日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月18日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月19日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月19日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月19日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月20日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月20日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月20日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月21日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月21日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月21日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月22日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月22日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月22日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月23日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月23日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月23日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月24日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月24日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月24日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月25日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月25日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月25日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月26日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月26日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月26日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月27日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月27日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月27日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月28日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月28日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月28日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月29日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月29日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月29日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月30日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月30日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月30日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会
8月31日	10:00-12:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月31日	13:00-15:00	箱崎キャンパス	企業説明会
8月31日	16:00-18:00	箱崎キャンパス	懇話会

2009年9月28日

平成21年度アジア人財資金構想「海外大学・学生向けDVD 英語版の制作業務」DVD完成のお知らせ

DVDには九州大学におけるアジア人財資金構想プログラムの概要やプログラム参加留学生の声、参画企業からのメッセージ等が収録(時間：12分)されています。

プロモーションDVDは貸出しを行っておりますので、貸出しを希望される方は以下の連絡先までご連絡ください。

また、パンフレット（日本語、英語）もございますので、必要な方はご連絡ください。

【お問い合わせ先】 九州大学 アジア人財室 TEL：092-642-4123

2009年9月28日

九州電力 八丁原地熱発電所 企業見学会（開催結果）

平成21年9月28日（月）、九州電力(株)八丁原地熱発電所（於：大分県玖珠郡九重町）「平成21年度アジア人財資金構想 企業見学会」を開催。

九州大学では、平成20年10月から、我が国企業に就職意志のある能力・意欲の高いアジア留学生を対象に、工学府に設置した専門プログラムの中で実践的なカリキュラムを開発し、専攻分野のみならずエネルギー・環境を意識したものづくりができる人材育成を図り、企業の即戦力となる人材を輩出し、我が国産業界への100%就職を目指すプログラムを展開中。

この一環として、留学生にビジネス現場の体感による専門知識の付与を図ることを目的として「九州電力(株)八丁原地熱発電所 企業見学会」を開催。

当日は留学生12名（1名は体調不良のため欠席）、大学関係者4名が参加、また九州電力(株)福岡支店総務部 田中氏が箱崎キャンパスから同行、また八丁原地熱発電所から1名が対応。

見学では、バス車内に於いて九州電力田中氏より九州電力概要説明を受けた。

八丁原地熱発電所展示館に於いて地熱発電事業の概要についての説明を受けた。また、八丁原地熱発電所施設内に於いて温水管、冷却塔、気水分離器、バイナリー発電設備、蒸気井の見学を行い、国内資源の有効活用等についての知識を習得した。



（地熱発電所入口での集合写真）



（展示館での概要説明の様子）



（発電施設見学の様子）



（フラッシュャー設備見学の様子）



(バイナリー発電所設備見学の様子)



(バイナリー発電所全景)



(蒸気井温度確認の様子)



(蒸気井施設見学の様子)

2009年10月22日

三菱重工業(株)長崎造船所 香焼工場 企業見学会 (開催結果)

平成21年10月22日(木)、三菱重工業(株)長崎造船所 香焼工場(於:長崎県長崎市香焼町494-5)「平成21年度アジア人財資金構想 企業見学会」を開催。

九州大学では、平成20年10月から、我が国企業に就職意志のある能力・意欲の高いアジア留学生を対象に、工学府に設置した専門プログラムの中で実践的なカリキュラムを開発し、専攻分野のみならずエネルギー・環境を意識したものづくりができる人材育成を図り、企業の即戦力となる人材を輩出し、我が国産業界への100%就職を目指すプログラムを展開中。

この一環として、留学生にビジネス現場の体感による専門知識の付与を図ることを目的として「三菱重工業(株)長崎造船所 香焼工場 企業見学会」を開催。

当日は留学生13名(1名は就職説明会出席のため欠席)、大学関係者5名が参加。また、三菱長崎造船所からは総務部宗田人事教育G長、人事教育G辻氏、風車事業U土橋課長他、九大OB3名など計7名が対応。

見学では、再生エネルギー事業部の風力事業の概要について説明を受けた。

また、同工場にてブレンダー、ナセル等風車製造工程の見学を行い、国内資源の有効活用等についての知識を習得した。

さらに、九大OBとの懇談会を実施し、フランクな意見交換を通じて、留学生の日本企業への理解増進、就職に向けたモチベーション向上を図った。



(風力事業の概要について講義)



(風力事業の概要について講義)



(三菱重工業(株)長崎造船所社員との意見交換)



(三菱重工業(株)長崎造船所社員との意見交換)

2009年12月9日

「ジョブマーケット」の開催結果

1. 趣旨、目的

就職支援の一環として、ものづくり企業の見学会を通じて企業情報の提供を図り、こうした日本企業への就職意欲が高揚した機会に、就職ガイダンス（指導・助言）等を行う「ジョブマーケット」を実施。

2. 受講者（参加者）

平成20年度国費留学生（第Ⅰ期）12名のうち、1名（平成22年9月卒業見込者）

平成21年度国費留学生（第Ⅱ期）14名のうち、11名

3. 開催時期及び場所

11月19日(木)

企業見学会

12:00～15:00

12:00～13:00(懇談会)
13:00～15:00(見学会)

㈱日立製作所 笠戸事業所

1970年創業。情報通信システム、電子デバイス、電力・産業システム、デジタルメディア・民生機器、素材・サービス、造船の7部門を主とする総合電機メーカー。
 ㈱日立笠戸事業所(山口県下松市)は新幹線に代表される鉄道車両の生産拠点。新幹線車両メーカーの中でも同社は高度な製作技術で単体製造に力を入れています。JTB各社等との親切的な業務を数多く受注しているJTB九州の車両の多くは笠戸工場で作成。

就職ガイダンス

場所:㈱トクヤマ

15:50～16:50

①企業情報提供

㈱トクヤマ

1978年に創業の基礎産業である「ソーダ灰(炭酸ナトリウム)」製造から創業。その後さまざまな化学品を製品群に加えながら、現在は有機・無機化学品を他の樹脂、セメント・建材、電子材料、メディアシリコン分野まで幅広い事業を展開。
 (注)アジア人対策1課内の依頼内完全実施

場所:ホテルサンルート徳山(TEL:0634-32-2611 担当:仲西氏)

17:00～19:00

②留学生のための就職対策セミナー

- 留学生の日本就職の現状
- 日本企業が求める留学生とは
- 日本の就職活動のポイント
- エントリーシート、面接のポイント

㈱テラビジネス

代表取締役社長 野澤 和世氏

19:00～19:10

- ③アジア人財資金構想関係推薦
- ④就職支援セミナー
- ⑤その他(留意事項)

名垣准教授

11月20日(金)

日本文化体験

9:50～10:30

瑠璃光寺

大内氏全盛期の文化を伝える寺院。「数の上・山荘」を代表する観音名刹。室町時代、大内氏25代の大内隆弘が徳島の福地に遷都する際、江戸幕府迄出家。同じ徳川幕府時代に寛永9年(1632年)に遷都を断られたため、徳川に寛永9年(1632年)、七重塔を建立した。これが現在の瑠璃光寺である。また五重塔は国宝で、大内文化の重要遺物といわれる。

企業見学会

12:00～15:00

12:00～13:00(懇談会)
13:00～15:00(見学会)

TOTO㈱

1977年に東洋陶器株式会社として設立。初めて水洗便器の本格的な製造を実現した。日本でのトイレ、洗面台などの衛生陶器でシェアトップ。バリアフリーやユニバーサルデザインについての意識が高く、様々な製品を開発している。観光・観光客の誘致はもたらさず、「健康」で「グリーン」な暮らしを支える先進的な環境性能など健康・観光・物流のすべてで環境保護に効果的に貢献している。
 (注)アジア人対策1課内の依頼内完全実施

4. カリキュラム

[11月19日]

① 企業見学会(株)日立製作所 笠戸事業所

事業概要について説明を受け、一般車両や新幹線車両等の製造工程の見学を行った。

さらに、九大OBとの懇談会を実施し、フランクな意見交換を通じて、就職活動に留学生の日本企業への理解増進、就職に向けたモチベーション向上を図った。

② 就職ガイダンス

■ 企業情報提供: (株)トクヤマ

事業概要について説明を受け、多結晶シリコン製造プラントの見学を行った。

■ 留学生のための就職対策セミナー

講師: 野澤 和世氏 (株)テラビジネス 代表取締役社長)

内容: 「留学生の日本就職の現状」

「日本企業が求める留学生とは」

「日本の就職活動のポイント」

「エントリーシート、面接のポイント」

要 旨：留学生を取り巻く就職活動の現状を踏まえ、就職活動に対する心構えから具体的な
エントリーシートの書き方、面接のポイント等について講義。

接遇研修 模擬面接

■ アジア人財資金構想推薦関係、就職支援セミナー

内 容：アジア人財資金構想に係る推薦方法及び12月10日開催予定の就職支援セミナーについて説明。

[11月20日]

③ 日本文化体験:瑠璃光寺

国宝に指定されている五重塔を拝観し、瑠璃光寺の歴史等について学習。

④ 企業見学会:TOTO(株)

事業概要について説明を受け、便器の製造工程の見学を行った。

さらに、留学生OB（中国、韓国）との懇談会を実施し、フランクな意見交換を通じて、留学生の日本企業への理解増進、就職に向けたモチベーション向上を図った。

2009年12月10日

「留学生支援のための産業界と九州大学との懇談会」の開催結果

1. 趣旨、目的

留学生の就職を円滑かつ着実に実施するためには、プログラム参画企業及び協力企業の採用担当者と就職担当教員、指導教員との密接な連携が不可欠と考えられます。

このため、大学の専攻紹介をはじめ、産業界の採用情報や求める人材像についてフランクな意見交換、情報交換を行い、就職に繋がるネットワークを構築するための初の試みとして「留学生支援のための産業界と九州大学との懇談会」を開催しました。

2. 参加者

九州大学側：教員15名、事務局5名

産業界側：20名

3. 開催時期及び場所

開催日：平成21年12月10日（木）

場所：ホテル日航福岡 志賀の間（5F）

時間：11時30分～13時00分

4. 内容

①日野工学研究院院長挨拶にて開会

②北條プロジェクトリーダーから趣旨説明



③指導教員・就職担当教員から専攻紹介

指導教員から専攻及び留学生の紹介、就職担当教員から専攻の就職状況等の紹介。

学生が研究と就職活動を両立していく上で抱えている問題点等が指摘。



④産業界から企業紹介、求める人材像について提示

留学生の採用状況や配属、留学生を求める理由、求める人材像等について、意見、提案。特に、求める人材像については、各産業界からきめ細かなニーズ提示有り。



2009年12月10日

留学生のための就職支援セミナー（開催結果） ～ 質の高い就職情報の提供によるマッチング支援 ～

平成21年12月10日（木）、ホテル日航福岡（於：福岡市）において、「留学生のための就職支援セミナー」を開催しました。

九州大学では、平成20年10月から、我が国企業に就職意志のある能力・意欲の高いアジア留学生を対象に、工学府に設置した専門プログラムの中で実践的なカリキュラムを開発し、専攻分野のみならずエネルギー・環境を意識したものづくりができる人材育成を図り、企業の即戦力となる人材を輩出し、我が国産業界への100%就職を目指すプログラムを展開中。

この一環として、留学生に対して産業界の情報（企業、就職、求める人材像等）を提供する場として、「就職支援セミナー」を開催しました。当日は、留学生、産業界、大学関係者等129名が出席しました。

セミナーでは、プログラム参加留学生14名から自己紹介、自己PRを発表後、プログラム参画・協力企業18社から留学生採用に向けた取り組みや求める人材像の説明がされた。

また、セミナー終了後、企業毎にブースを設けて、相談会を行いました。



（留学生自己紹介・自己PR）



（セミナー会場の様子）



（参画企業によるプレゼン）



（休憩時間の様子）



（企業ブースを設けての質疑応答）



（相談会会場の様子）

2010年2月18日

平成21年度アジア人財資金構想 AQ成果報告会（開催結果）

平成22年2月18日（木）、ホテルニューオータニ博多（於：福岡市）において、「平成21年度アジア人財資金構想 AQ成果報告会」を開催しました。

九州大学では、平成20年10月から、我が国企業に就職意志のある能力・意欲の高いアジア留学生を対象に、工学部に設置した専門プログラムの中で実践的なカリキュラムを開発し、専攻分野のみならずエネルギー・環境を意識したものづくりができる人材育成を図り、企業の即戦力となる人材を輩出し、我が国産業界への100%就職を目指すプログラムを展開中です。

この成果を日本の産業界の皆様方に直に見せることこそ、留学生への理解の増進と、留学生の就業機会の増大に繋がるものとして、「AQ成果報告会」を開催しました。当日は、留学生、産業界、大学関係者等88名が出席しました。

「成果報告」では、龍造寺 健介氏（本多機工株式会社 代表取締役社長）の特別講演（「モノづくりの今後とグローバル化～本多機工での留学生の活躍について～」）の後、プログラム参加留学生12名がこれまでの成果や今後の目標を発表し、質疑応答及び総評が行われました。

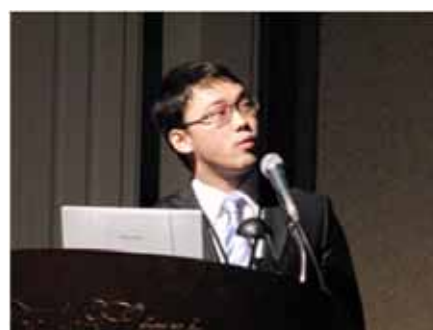
また、「ジョブマッチング（相談会）」では、9社が個別ブースを設け、留学生の就職活動に関する相談会を実施しました。



特別講演



学生発表



発表会場の様子

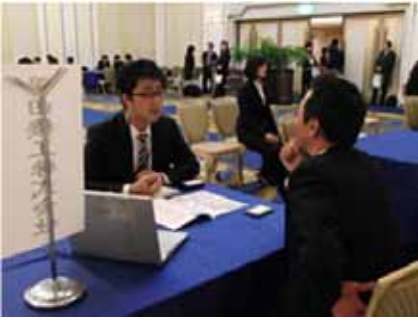


産業界から質疑



学生による回答





2009年度

平成21年度 アジア人財資金構想「AQ塾」の開催結果

1.趣旨・目的

1. 九州大学では、平成20年10月から、経済産業省及び文部科学省の支援の下、我が国企業に就職意志のある能力・意欲の高いアジア留学生を対象に、エネルギー・環境を意識したものづくりができる人材育成を図り、企業の即戦力となる人材を輩出し、我が国産業界への100%就職を目指すAQプロジェクト（エネルギー・環境技術人財育成パートナーシッププログラム）を推進しております。

2. この一環として、今年度初の試みとして、Ⅰ期生及びⅡ期生の留学生を対象に「国際人としての使命感と我が国産業界の企業人としての責任感を持ち、日本企業で働き続けるための素養」を身に付けるための合宿を開催いたしました。

【合宿開催の趣旨】

昨今の我が国の経済状況は、雇用情勢にも深刻な影響を与えている。こうした厳しい状況の下、留学生が日本企業に就職するためには、日本語能力の向上はもとより、何にも増して、日本企業で働く覚悟と自らの役割を強く認識することが重要。「国際人としての使命感と我が国産業界の企業人としての責任感」を自ら考え、学ぶ場として、合宿を開催。

【合宿の狙い】

- 日本企業で働く意義と留学生の役割の確認
- 日本社会・企業の有り様の理解増進
- 提案力（ソリューション力）とコミュニケーション力の強化
- プレゼンテーションを通じた日本語能力の強化
- 学生間のネットワーク力の強化
- 産業界の現役人事担当者（コーディネーター）とのコミュニケーションを通じた日本企業への理解と就職支援

*合宿終了後、Ⅱ期生は8月17日～9月18日の間（2週間から4週間） インターンシップ研修に参加。

2. 受講者（参加者）

平成20年度国費留学生（第Ⅰ期）12名のうち、8名

平成21年度国費留学生（第Ⅱ期）13名のうち、13名

3. 開催時期及び場所

日時：平成21年8月6日～8日（2泊3日）

場所：ウェルシティ小倉（九州厚生年金会館）

所在地：北九州市小倉北区大手町12-3 TEL：093-592-5401

4. カリキュラム

[8月6日]

- (1) 企業見学会:北九州エコタウン・・環境産業の実情把握
(株)リサイクルテック（OA機器リサイクル）
麻生鉱山（株）（エコノバイト響）（医療用具リサイクル）

■ 企業見学会（北九州エコタウン）



工場・施設見学

風車見学

(2) 特別講話Ⅰ及び意見交換会

講師：石井会長 元JR九州会長（現 日韓インターンシップ協会会長）

テーマ：日本企業で働く意義と留学生の役割

要旨：「国際人としての使命感と我が国産業界の企業人としての責任感」をもち、日本企業で働き続けるための感性を養う重要性を指摘。

キーワード：覚悟と夢と努力

■ 特別講話Ⅰ及び意見交換会（石井会長 元JR九州会長／現インターンシップ協会会長）



(3) 特別講話Ⅱ

講師：鳥丸代表 元九州経済調査協会部長（現 シンクタンクバードウイング代表）

テーマ：Made in Japan （日本のモノづくり（事例紹介））

要旨：日本のものづくりを取り巻く環境変化を踏まえ、特に、メイド・イン・ジャパンを支える中小企業の技術力を紹介。

■ 特別講話Ⅱ（鳥丸氏 元九州経済調査協会部長／現シンクタンクバードウイング代表）



(4) ケーススタディ (ロールプレイング)

狙い：「意思伝達力」、「組織行動力」、「提案解決力」を事例分析により学習。学生に発言させる場を提供することで、コミュニケーション力、日本語力、プレゼン力を強化。

コーディネーター：山本氏（黒崎播磨(株)）、矢頭氏（トヨタ自動車九州(株)）、三重野氏（TOTO(株)）、金澤氏（平田機工(株)）

内容：4つのグループに分かれ、事例を分析。司会者、発表者、資料作成者の役割分担の下に、グループとしての結論を導き、発表。

■ ケーススタディ (ロールプレイング)



ケーススタディ (グループ討議)



ケーススタディ (発表・全体討議)



山本氏
(黒崎播磨(株))



矢頭氏
(トヨタ自動車九州(株))



三重野氏
(TOTO(株))



金澤氏
(平田機工(株))



鳥丸氏
(元九州経済調査協会部長)

コーディネーター4名 (総評)

(5) I期生・II期生の懇談会

狙い： I期生から「インターンシップ」、「就活」についての経験談を説明。I期生、II期生の交流を通じて自発的なネットワークが育まれ、単に日本企業への就職を目的とすることのみならず、永続的にこのネットワークが維持され、これからの隘路を切り拓く原動力としての礎を構築。

講師： 香川特任教授

内容： インターンシップの心得

(6) 留学生OB体験談

講師： 万氏（株）大島造船所

テーマ： 日本企業で働き続けるために必要な価値観と価値

要旨： 自らの経験として体得した観点から、求められる能力（異文化適応力、語学能力、専門知識・スキル）、価値について講話。

■ 留学生OB体験談 （万氏（株）大島造船所）



(7) 個人発表会

I期生： 日本企業で働く意義

II期生： 目指すべき人材像

■ 個人発表会



I期生（「日本企業で働く意義」）

II期生（「目指すべき人材像」）